

明治 大正 昭和の社会風俗とファッションの流れ

2011 5 21

原 弘之輔

1868年(明治元年)から1899年(明治32年) 文明開化の流れの中で洋風化の波
明治4年断髪令 明治9年廃刀 明治16年鹿鳴館外交 男性のフロックコート(詰襟警察
郵便配達人 乗合自動車運転手 車掌ほか) わが国洋装史の第一歩です
女性のバスルススタイル(1870年 1890年 bustle トウ ルニユ ル腰あて ヒップの後
ろを膨らませたもの) 江戸以来の復古調和服姿 和洋折衷スタイルが主流でした
フランス革命以降1846年ミシン発明 1884年人絹糸発明 1868年にはフランス国策と
してヨーロッパ上流階級向けオートクチュール組合が結成 一般の洋装店 縫製業と区別
しました ファッション言葉 料理など文化の中心に パリにも洋装店が開かれるが女子服
の本格的近代化は1920年以降です

1900年(明治33年)から1909年(明治42年) 日清日露の戦勝ムードで洋装は派手気
味(フロックコート 山高帽 チョッキに金鎖 ステッキ ハイカラムード高まる
1890年には鹿鳴館時代のバスルススタイルは姿を消して1890年 1909年流行のSカー
ブシルエットの絶頂期(蜂の腰スタイル コルセットでウエストは細目だがバスルスはやめて
腰の線を自然に出した砂時計スタイルともいわれた)
オートクチュール界の第一人者ポアレ店が1904年開店 自然のままの身体の線を意識
したポアレスタイルが主流となる

1910年(明治43年から1920年(大正8年) 1910年 1914年ベルエポック(大戦前
の平和な数年間の芸術 ア ルデコ (芸術と機能の一致を意識した幾何学模様)
ホップルスカーツ1910年頃からスカート丈は床から上がり始め膝下を思い切りつぼめる
シルエット ホップルスタイル(hobble ヨチヨチ歩き)が現れ この時期ポールポアレの時代
となる

1914年から1918年の大戦後女子服の洋装化が進み女性が職場にも進出し始めた
職業服(車掌 交換手 カフェ女給)からその洋装化は始まりました
挿絵画家の竹下夢二描く大正ロマン気風の女性像が人気を集めた 女性の社会進出に
対応して1920年にはパリのデザイナーガブリエル・シャネルがシンプルで着易い機能的
簡潔服を発表 ギャルソンヌルックと言われた わが国では銀座モボ モガ現れ 盛り場
には小生意気な現代娘 フラッパースタイル(flapper)が現れ大正昭和の華を咲かせた
また大阪のおばさんからアップパッパといわれたシンプルなワンピースが登場 昭和の女性
室内着 普段着として普及し 着こなしが簡単なため着物から洋服に変わる最初のスタイル
となった

当時男性の洋装は67分に対して女性の洋服は1分でまだまだ和服が主流であったが
ヨーロッパで風靡したアールデコ模様(arts decoratifs 装飾芸術) その新鮮さは当時の
知識階級の憧れだった)の影響で和服にも新しい時代の流れが見られます

1920年代 (大正9年 昭和4年) 大正12年関東大震災や世界経済大不況のなか

刹那的享樂的雰囲気生まれ「エログロナンセンス」が社会的風潮になります大正デモクラシーのなかで生活改善運動が進み 大正 10 年には三越が女子店員制服採用 職業婦人の台頭などで大正 12 年美容院開校などが見られた 1920 年パリではオートクチュール全盛時代シャネルが「ギャルソンヌルック」を発表 パトウーのロングドレスが人気スカートはロングへと女性らしさが復活 パリクチュールの全盛期 パリモードの紹介も盛んにおこなわれました 大正 14 年にはドレメ女学院が開校します

1930 年代(昭和 5 年 14 年) 世界恐慌 大量失業 満州事変など戦時下のなかファッションはフェミニンルック 「スリム&ロング」が主流 シャネルからグreta ガルボのデザイナー スキャパレリの装飾ファッション女性らしさを取り入れています(1936 年) わが国では宝塚調の緑袴ファッションが人気 服装文化「装苑」が創刊されています この頃から軍国ムードが高まり戦時下機能服 もんぺが登場 繊維統制で衣生活が不自由になります 学生の長髪 パーマも禁止 昭和 13 年「愛染かつら」がヒット 白衣の天使が人気

1940 年代(昭和 15 年 昭和 24 年) 戦時下から戦後にかけての時代 統制経済のなか贅沢は敵 婦人標準服 更正服 国民服 もんぺを着用 米映画禁止 学徒兵など国民生活は統制下 戦後民主化社会はアメリカンカラー 洋裁学校急増 アプレゲールが流行 「それいゆ」「ひまわり」が創刊 りんごの歌 憧れのハワイ航路 爽やかな水玉ワンピースが流行 斜陽族の一方 アロハスタイル リーズントスタイルの若者が闊歩した 1947 年クリスチャンディオール第 1 回コレクションの「ニユールック」8 ライン(カラーライン)は新しいシルエットとして世界的なセンセーションを巻き起こしました ドロップショルダー 蜂の腰ウエスト 長いフレアスカート 「戦時中の婦人兵の制服スタイルから優雅な肩 豊かな胸 茎のような細いウエスト 華やかに広がるスカート」 1946 年までのボールドルックからエレガントな女性らしさ主張した平和のシンボルとしてアメリカでは breath taking sil (ドキッとさせるシルエット)と呼ばれました 戦後復興期には革命的でした 以降ラインの時代が始まります 洋装化がさらに進み 造形化モダンアート化してゆきます

1950 年代(昭和 25 年 昭和 34 年) 朝鮮戦争勃発 アメリカンライフ化は進み 昭和 30 年代戦後最高の景気 神武岩戸景気と言われた 「もはや戦後ではない」 電化元年 3 種の神器 昭和 27 年ラジオ「君の名は」で真知子巻きが大ヒット 昭和 28 年白黒テレビ開局 東京タワー 太陽族 愚連隊など社会は戦後民主主義へ「女性自身」「若い女性」「男子専科」も創刊 東レナイロンストッキングシームレスが普及 一方パリではアメリカンモードからパリモードへ AラインYラインHライン チューリップラインとディオール全盛のラインの時代 1958 年ディオールの後継者サンローランがトラペーズライン(trapeze 1 梯形)を発表 1959 年プリンセスライン ミッチーブーム ヘアーバンドも 1954 年シャネル 5 も この頃から「クチュール vs ヤングファッション」が話題になります

1960 年代(昭和 35 年 昭和 44 年) 東京オリンピック 新幹線開通 高度経済成長時代が始まる 人口も 1 億 東京は 1 千万を超える 学生運動も盛ん東大安田講堂占拠

など 昭和元禄 消費は美德 レジャーブーム マイカー カラーテレビ時代など

大型消費時代 新三種の神器 ファッションは**プレタ時代全盛** みゆき族 六本木族 ヒッピー フーテン族 若者のおしゃれは自由にとピーコック革命 **クレージュのミニスカート** **パンタロン発表** パンストも登場 ミニ全盛 ファッションのカジュアル化 ホンコンシャツ 「ハイファッション」「平凡パンチ」創刊 **1965年パリではサンローランがプレタブティックをオープン** この頃からファッションはオートクチュールから既製の時代へと向かいます

1970年代(昭和45年 昭和54年) 時代は「モーレツからビュ ティフルへ」消費は美德から「節約は美德」自然 健康 公害問題が話題に 昭和48年第一次オイルショック 繊維大不況 ファッションは着こなしレイヤードルック ニュートラ ハマトラ ユニセックス ノールールファッション シンプルライフ 個性化の時代 **反体制的な若者ファッション**が目立ちます

「アンアン」「ノンノン」創刊 1974年パリでは**高田賢三が自然環境をテーマにフォークロアルックを発表** 三宅一生も活躍しています 昭和53年から低成長期へ

1980年代(昭和55年 平成元年) 東京デイズニ ランド開園 パソコンワープロ ケータイが登場 **ニューメディア時代へ** 消費税導入 無印良品 **着易い自由なレイヤード デコトラクテファッション**で注目の**山本カンサイ** **川久保玲がパリコレデビュー** クロのファッションで注目される **カラス族**もでた

若者ファッションでは**渋カジ**が全盛 たけのこ族も現れる 三語族 (ウツソ ホント カワイイ)流行 **ブランドファッション**では**ポロラルフローレン**が人気 わが国では**ニコル ビギ** **三宅** **カンサイ** **シマダ** **コシノ**が人気

1990年代(平成2年 平成11年) **バブル景気** 平成景気 **ドイツ統一** **ソ連崩壊** **バブル崩壊** **スーパーファミコン時代** **阪神大震災** ファッション年齢は**高齢化** **団塊ジュニア**がファッションリーダーに **トータルファッション**から**単品コ** **ディネ** **トファッション**へ 若者の**浴衣ブーム** **ヘアカラーブーム** **茶髪** **ガングロ** **ヤマンバ**が流行 **アムラー現象** (茶髪 細マユ ミニスカート) **パリコレ**は**サンローラン** **ウンガロ**の**エスニック** **スポーティ** **ブファッション**感覚が目立ってきました

2000年代(平成12年以降) **構造不況時代**に **株価低迷** **IT革命** **同時多発テロ** **団塊世代の退職** **年金問題** **大学全入時代** **経済不況**を反映して**コンサバスタイル**の**復帰** **ユニクロ**の**フリース50色展開** **ファッション**は**ストリート系ブランド**が**パリコレ**にも**進出した** **わが国**でも**海外高級ブランド**の**路面店**台頭が目立ってきた **銀座**には**グッチ** **エルメス** **フェラガモ** **ディオール** **ルイヴィトン(1854年)**が出店しています **スカート****オンパンツ**など **ヤングカジュアルファッション**が定着して「さりげない存在感 **自由なレイヤード**」へ **ジーンズ**も日常着として定着 「かわいい」をコンセプトに**茶髪**から**黒髪ガングロ**から**美白**へと**ファッション**も**コンサバ**バイバルが見られます

パリコレでは**コムデギャルソン**の**川久保玲** **ワイズ**の**山本耀司**ほか**11人の日本人**が活躍中 **シャネル**の**ラガーフェルト****ルイヴィトン**の**マークジェイコブス** が活躍しています